

令和2年度

事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

社会福祉法人真盛園

令和2年度 社会福祉法人真盛園事業報告

1. 法人の事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会全体が閉塞感に包まれ、私たちの生活様式も一変しました。当園におきましても昨年10月に特別養護老人ホームで利用者1名が抗原検査の結果、陽性となり皆さまには多大なるご心配とご迷惑をおかけ致しましたことを深くお詫び致します。

法人経営への影響につきましては、入所事業よりもデイサービスセンター、訪問看護ステーションという通所・訪問事業への影響が大きく、デイサービスセンターでサービス活動収益は前年度より約△700万円、訪問看護ステーションで約△360万円となりました。

入所事業のショートステイは新型コロナウイルスの影響と利用者数の減少により、サービス活動収益は前年度より約△600万円となり、特別養護老人ホームに関しましては、1年を通しての安定した入所率を達成することができず約△200万円の減収となりました。養護老人ホームの利用者数は定員60名に対して10月には47名まで増やすことができましたが、3月末には40名という状況で、目標とする数字に近づけることができませんでした。ただ、養護利用者のうち特定利用者（要介護認定を受けておられる方）については20～24名となっており、収益性の高い特定施設は一般型へ変更したこともあり大幅な黒字となり、養護拠点と致しましては収支の改善が達成できました。

法人全体で見えますと、各サービス区分毎に課題はあるものの前年度より収支差額は約2,500万円改善され、令和3年度以降は特別養護老人ホームと養護老人ホームの利用者数を定員人数に近い数で安定させることが、現在法人が抱えている諸問題を解決していく最優先事項であります。

2. 法人の運営管理

(1) 役員会等について

①第1回理事会

<開催日> 令和2年6月3日(水) 午前10:00～12:00

<会場> 宗教法人西教寺研修道場会議室

- <議 題>
1. 「令和1年度社会福祉法人真盛園事業報告」
 2. 「令和1年度社会福祉法人真盛園決算報告」「監事監査報告」
 3. 「定時評議員会の日時・場所・議題」
 4. 「経理規程及び経理規程細則改定」
 5. 「苦情処理・対応規程改定」
 6. 「個人情報保護管理規程改定」
 7. 「第三者委員選任」
 8. 「居宅介護支援事業所運営規程改定」

- <報告事項> 「理事長及び常務理事の職務執行状況」
「令和1年度社会福祉充実残額」
「令和1年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告」

②第2回理事会

<開催日> 令和3年3月5日（金）午前10:00～12:30

<会 場> 宗教法人西教寺研修道場会議室

- <議 題>
9. 「就業規則改定」
 10. 「準職員就業規則改定」
 11. 「育児休業及び育児短時間勤務に関する規程改定」
 12. 「介護休業及び介護短時間勤務に関する規程改定」
 13. 「給与規程改定」
 14. 「個人情報保護管理規程改定」
 15. 「特定個人情報取扱規程」
 16. 「令和3年度社会福祉法人真盛園事業計画」
 17. 「令和3年度社会福祉法人真盛園当初予算」
 18. 「令和3年度社会福祉法人真盛園借入金限度額」
 19. 「令和3年度養護前期末支払資金残高使用限度額」

20. 「令和2年度社会福祉法人真盛園補正予算」

21. 「令和2年度第2回評議員会の日時・場所・議題」

③定時評議員会

<開催日> 令和2年6月26日(金) 午後1:30~3:00

<会場> 宗教法人西教寺研修道場会議室

<議題> 1. 「令和1年度社会福祉法人真盛園決算報告」「監事監査報告」
2. 「居宅介護支援事業所運営規程改定」

<報告事項> 「令和1年度社会福祉法人真盛園事業報告」

「令和1年度社会福祉法人真盛園後援会決算報告」

④第2回評議員会

<開催日> 令和3年3月26日(金) 午前10:00~12:30

<会場> 宗教法人西教寺研修道場会議室

<議題> 3. 「令和3年度社会福祉法人真盛園事業計画」
4. 「令和3年度社会福祉法人真盛園当初予算」
5. 「令和3年度社会福祉法人真盛園借入金限度額」
6. 「令和3年度養護前期末支払資金残高使用限度額」
7. 「令和2年度社会福祉法人真盛園補正予算」

<報告事項> 「就業規則改定」

「準職員就業規則改定」

「育児休業及び育児短時間勤務に関する規程改定」

「介護休業及び介護短時間勤務に関する規程改定」

「給与規程改定」

「個人情報保護管理規程改定」

「特定個人情報取扱規程」

⑤監事監査

<開催日> 令和2年5月22日(金) 午前10:00~12:00

<会場> 社会福祉法人真盛園会議室

- <監査事項>
1. 「理事の業務執行状況」
 2. 「法人の財産管理状況」
 3. 「法人及び施設の業務執行状況」
 4. 「法人及び施設の会計状況」
 5. 「その他事項」

⑤その他

役員研修中止

(2) 感染症対策について

- ・毎月、衛生委員会を開催し感染対策(新型コロナウイルス感染症)の対応について話し合いをし、衛生対策、健康管理を徹底し感染予防に努める。
- ・新型コロナウイルス感染対応マニュアルを策定し、感染者発生時の対応・対策準備を講じる。
- ・滋賀県新型コロナウイルス感染症発生時の介護関連施設、事業所間の応援事業(職員派遣、代替サービス提供)に登録をし、他の施設・事業所との連携協力体制を構築する。
- ・感染症対策として、県・市より支援金をいただき感染症対策を講じる。

(3) 雇用

・職員数と致しましては、令和3年3月31日時点で正規職員80名、非正規職員39名、嘱託職員2名、派遣職員3名、合計で124名となっており、全体数では昨年度より1名減っております。昨年度は派遣職員は0名でしたが、職員の採用が厳しいこともあり、当年度は派遣職員を3名採用しております。

(4) その他

・公益的な取組として、地域交流センター「老いも若きも」を運営しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、事業・行事は中止せざる得ないこととなりました。

平成 28 年に社会福祉法が改正され、「地域における公益的な取組」の実施は社会福祉法人の責務として位置付けられたことも踏まえ、今後も相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する重層的支援体制を整えていくことが必要である。

令和2年度社会福祉法人真盛園年間事業報告表

項目 月	行 事			研修・会議	災害訓練	健康・衛生管理	全国・近畿・県内の各種会議・研修会
	給 食	レクリエーション	行 事	内 容	内 容		
4		誕生会		辞令交付式 幹部会議等 衛生委員会			1.全国経営者大会 2.滋老協会議 3.近老協研究大会 4.県・市主催研修会 5.その他 (オンライン)
5	端午の節句	誕生会		幹部会議等 友愛会総会 監事監査 衛生委員会			
6	水無月	誕生会		家族会総会 幹部会議等 理事会 評議員会 衛生委員会	消防避難訓練 (机上訓練)	老人健診 結核予防健診 職員健診	実習生受入 体験学習受入 (一部受入)
7	土用丑(鰻)	誕生会		幹部会議等 衛生委員会			1.各大学・短大 2.福祉専門学校
8		誕生会	施餓鬼法要 地藏盆	幹部会議等 衛生委員会			3.滋賀県・大津市 4.シルバー人材センター
9	敬老祝膳 彼岸	誕生会	彼岸会 敬老祝賀会	幹部会議等 AED 研修 衛生委員会		老人健診	5.ホームヘルパー実習 受入 6.その他(看護学校等) 7.滋賀の縁創造 実践センター総会
10	月見団子	誕生会		幹部会議等 衛生委員会			
11	寿司	誕生会		幹部会議等 衛生委員会	消防避難訓練 (机上訓練)	インフルエンザ 予防接種(利用者・職員)	
12	冬至献立 年越しそば	誕生会 餅つき		幹部会議等 衛生委員会		職員生活習慣病 健診	
1	おせち料理	誕生会		幹部会議等 衛生委員会			
2	節分献立	誕生会 節分豆まき	節分会	幹部会議等 衛生委員会 人権研修 (オンライン)			
3	雛御膳 彼岸	誕生会 食事会	彼岸法要	幹部会議等 理事会 評議員会 衛生委員会			

※毎朝8:50~朝礼 9:00~本堂にてお勤め(中止)

職員関係会議及び研修等	利用者関係
1.幹部会議（月1回）	1.書道教室（第2・第4水）（中止）
2.介護課リーダー会議（月1回）	2.喫茶「友」（第2・第4木）（中止）
3.班会議	3.リハビリ訓練（毎週水）
4.身体拘束会議（書面）	
5.各種委員会	
・行事委員会（毎月第2金）	
・友愛会委員会（毎月第2木）	
・リスクマネジメント委員会（毎月第4金）（書面）	
・個人情報保護推進委員会(随時)	
・ボランティア委員会（毎月第1火）（中止）	
・ケアプラン会議（随時）	
6.介護職・看護師によるミーティング （AM9:00～・PM4:30～）	
7.第三者委員会（随時）	
8.入居判定委員会（月1回）	
9.衛生委員会（月1回）	
10.研修報告会（オンライン）	

令和2年度 施設外研修実績

研修月	依頼内容	職種	人員	日数
4月	新型コロナウイルス感染症対策研修（オンライン）	事務職	1	1
6月	令和2年度 全国老人福祉施設協議会 事務職員研修（オンライン）	事務職	1	1
7月	キャリアアップ事業企画評価委員会訪問看護初任期研修	看護師	1	1
8月	新型コロナウイルス感染症との向き合い方	看護師	2	2
	介護サービス事業者等感染管理リスクマネジメント研修会	看護師	1	1
9月	避難確保計画に基づく合同避難訓練	業務	1	1
	令和2年度 国勢調査事務説明会	事務職	1	1
	令和2年度 第1回滋賀県介護支援専門員連絡協議会会員研修（オンライン）	ケアマネ	1	1
	令和2年度 主任介護支援専門員研修	ケアマネ	1	1
	令和2年度 認知症介護基礎研修	介護職 他	2	1
	令和2年度 第1回大津市地域ケア会議研修会（オンライン）	ケアマネ	1	1
	介護支援専門員現任研修（専門課程Ⅱ）	ケアマネ	1	1
10月	令和2年度 認知症介護実践者研修	看護師	1	3
	令和2年度 主任介護支援専門員研修	ケアマネ	1	4
	介護支援専門員現任研修（専門課程Ⅱ）	ケアマネ	1	1
	令和2年度 大津市介護支援専門員協会研修（オンライン）	ケアマネ	1	1
	訪問看護初任期研修（オンライン）	看護師	1	1
11月	令和2年度 主任介護支援専門員研修	ケアマネ	1	4
	令和2年度 大津市長表彰	相談員	2	1
	令和2年度 大津市社会福祉協議会会長表彰	相談員 他	6	1
	訪問看護初任者研修	看護師	1	1
12月	令和2年度 認知症介護基礎研修	介護職	1	1
	令和2年度 経営協青年部会研修会	事務職	1	1
	介護労働者雇用管理責任者講習	事務職	2	1
	令和2年度 主任介護支援専門員研修	ケアマネ	1	3
1月	体験型：在宅現場における暴力・ハラスメントへの対応研修（オンライン）	ケアマネ	1	1
	特殊浴槽導入のための機器見学	相談員 他	4	1
2月	令和2年度 介護支援専門員更新研修（専門課程Ⅱ）	ケアマネ	1	3
	高齢者虐待予防研修（オンライン）	ケアマネ	2	1
	パートタイム・有期雇用労働者法等説明会	事務職	2	1
	介護支援専門員現任研修（専門課程Ⅱ）	ケアマネ	1	1
	看護職就職フェア	事務職	1	1
3月	令和2年度 介護支援専門員更新研修（専門課程Ⅱ）	ケアマネ	2	2
	令和2年度 介護分野で働く滋賀の福祉人育成研修協力者説明会およびファシリテーター研修会（オンライン）	相談員	1	1
	令和2年度 任意後見・補助・補佐等の相談体制強化・広報事業（厚生労働省委託）福祉関係者が知っておきたい「任意後見制度」（オンライン）	相談員	1	1
	令和2年度 第2回大津市介護支援専門員協会研修（オンライン）	ケアマネ	1	1
	障害者雇用納付金制度事務説明会	事務職	2	1
	訪問看護初任期研修（オンライン）	看護師	1	1
	令和2年度 大津市自主衛生管理講習会について（オンライン）	栄養士	1	1

令和2年度 内部研修実績

・人権研修（虐待を含め、パワハラ、セクハラ等 ハラスメント防止とその視点）

実施日	講師	対象者	参加者数
1月19日	烏野 猛（オンライン）	幹部職員	11名
1月27日 ～2月26日	烏野 猛（録画視聴）	全職員	107名

合計 118名

・AED、酸素自動蘇生機（118）研修 ※救急救命講習 【各部署で実施】

実施日	講師	対象者	参加者数
9月14日～9月19日	夏原	全職員	15名
9月21日～9月26日	石本		14名
9月28日～10月3日	川縁		16名
10月3日～10月7日	橋本		14名
10月12日～10月17日	梶浦		15名
10月19日～10月24日	辻		18名
10月26日～10月31日	原		4名
11月2日～11月7日	木下		10名
11月9日～11月14日	川口		4名
11月16日～11月21日	田中		9名

合計 119名

・感染予防研修 【各部署で実施】

実施日	講師	対象者	参加者数
1月27日 ～2月26日	石本（A班）	全職員	13名
	川縁（B班）		14名
	橋本（C班）		14名
	梶浦（養護）		16名
	北村（デイ）		10名
	宮本（医務室）		10名
	中村（相談室）		6名
	八木（居宅）		2名
	川口（和顔）		3名
	辻（調理）		18名
	原沢（総務）		20名

合計 126名

職 種 別 部 門 別 職 員 配 置 一 覧

令和3年 3月31日現在

部門	職 種	事務員	相談員	ケアマネ	介護職	看護師	栄養士	調理員	業務員	合計
		全体	常勤職員	6.0	5.5	7.0	41.5	8.0	2.0	6.0
	非常勤職員	0.5	0.0	0.0	11.7	4.0	0.0	6.4	2.0	24.6
	嘱託職員	0.0	0.0	0.0	3.0	0.8	0.0	0.0	1.0	4.8
	計	6.5	5.5	7.0	56.2	12.8	2.0	12.4	6.0	108.4
特 養	常勤職員	4.0	2.0	3.0	31.5	4.0	1.0	4.0	2.0	51.5
	非常勤職員				4.2	1.0		4.3	1.5	11.0
	嘱託職員				2.0	0.8			1.0	3.8
	計	4.0	2.0	3.0	37.7	5.8	1.0	8.3	4.5	66.3
ショート ステイ	常勤職員		0.5		1.5	1.0				3.0
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	計	0.0	0.5	0.0	1.5	1.0	0.0	0.0	0.0	3.0
デイ サービス	常勤職員		1.5		1.5					3.0
	非常勤職員				4.0	1.2				5.2
	嘱託職員									0.0
	計	0.0	1.5	0.0	5.5	1.2	0.0	0.0	0.0	8.2
養 護	常勤職員	2.0	1.5	1.0	2.0	1.0	1.0	2.0	1.0	11.5
	非常勤職員					1.0		2.1	0.5	3.6
	嘱託職員									0.0
	計	2.0	1.5	1.0	2.0	2.0	1.0	4.1	1.5	15.1
特定施設 入居者 生活介護	常勤職員				5.0					5.0
	非常勤職員				3.5					3.5
	嘱託職員				1.0					1.0
	計	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5
居宅介護 事業所	常勤職員			2.0						2.0
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	計	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
訪問看護 ステーション (和顔)	常勤職員					2.0				2.0
	非常勤職員					0.8				0.8
	嘱託職員									0.0
	計	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	2.8
地域交流 センター (老い若)	常勤職員									0.0
	非常勤職員	0.5								0.5
	嘱託職員									0.0
	計	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
包括支援 センター (派遣)	常勤職員			1.0						1.0
	非常勤職員									0.0
	嘱託職員									0.0
	計	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0

令和2年度 特別養護老人ホーム事業報告

1. 利用者の状況

(特養) 115名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数：31名。退所者数：37名)

月 区分	H31	R1									R2		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
在籍者数	113名	110名	113名	114名	114名	111名	104名	105名	101名	101名	103名	106名	
入所者数	2名	2名	5名	1名	1名	1名	0名	3名	4名	4名	3名	5名	
退所者数	0名	5名	2名	0名	1名	5名	6名	3名	7名	4名	1名	3名	

◇要介護度 (R3.3.31)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	12名	7名	1名	20名	3.45
女	1名	8名	25名	24名	28名	86名	3.81
計	1名	8名	37名	31名	29名	106名	3.74

◆平均年齢 (R3.3.31)

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男	96歳	69歳	84.2歳
女	102歳	70歳	88.0歳
計			87.2歳

◇ADL別利用状況 (R3.3.31)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ パット	一般浴	特殊浴	自立	介助
10名	16名	80名	6名	9名	91名	81名	25名	64名	42名

(ショート) 10名

◇年間利用者数 (延べ人数)

月 区分	H31	R1									R2			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
延べ利用人数	167人	122人	152人	157人	190人	159人	150人	117人	122人	90人	104人	119人	1,649人	

◇要介護度 (実人数) (R1.3月実績)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	0名	0名	1名	2名	0名	1名	4名	3.25
女	0名	0名	0名	4名	4名	0名	3名	11名	3.18
計	0名	0名	0名	5名	6名	0名	4名	15名	3.20

◇ADL別利用状況 (実人数) (R1.3月実績)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	特殊浴	自立	見守り 介助
2名	3名	10名	2名	3名	10名	11名	3名	5名	10名

2. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
5.6	遠足 (園外活動)	中止
6	運動会	中止
7	七夕 そうめん流し	中止
8	納涼祭	中止
9	敬老祝賀会	祝賀式典のみ。(100歳、88歳対象者のみ)
10	秋まつり そば訪問	中止
12	餅つき	中止
2	節分 (豆まき)	園長が節分会の後、各部署をまわりました。

3. 給食計画実績報告

(年間行事)

4月 花祭り 山王祭 (鯖寿司) 誕生会	10月 誕生会
5月 5日 (柏餅) 誕生会	11月 誕生会 (握り寿司)
6月 誕生会	12月 冬至 (南瓜料理)
7月 七夕 祇園祭 (鱧おとし) 土用の丑 (鰻・土用餅) 誕生会	各班お楽しみ会 誕生会
8月 施餓鬼 誕生会	1月 1日 (お節) 2日 (祝膳) 7日 (七草粥) 11日 (小豆粥) 誕生会
9月 敬老祝賀会祝い膳	2月 節分 誕生会
	3月 雛御膳

(事業内容)

荷重平均表作成
食糧構成見直し
献立作成 (常食・療養食)
献立会議
発注

栄養指導
調理指導
嗜好調査
衛生管理
デモンストレーション

在庫管理
栄養ケアマネジメント
特養 115 名カンファレンス
新入所、退院時カンファレンス

ソフト食の研究・提供
個人対応の食事
保健所研修
養護ケアプラン会議

- ・利用者は各季節の献立を楽しみにされています。

食事は 2 部制にし、密にならない様に工夫し、都度消毒を行いながら
感染症予防に努めています。

11 月の握り寿司は多くの種類を提供し、おかわりもたくさんされ、とても喜んで
おられました。

調理では、利用者のアレルギーや嫌いな食べ物に対する代替品はもちろん、様々な個人対応にも力
を入れており、特に食事量が減少した方に少しでも食べていただけるよう、すぐに対応しています。

利用者に安全で美味しい食事を提供出来るよう日々工夫しました。

4. 総括

- ・人材育成において、プリセプター制度の見直しをリーダー会議で行い、「いつもここから」（真盛園の介護技術マニュアル）を活用した新人教育で職員の育成に努めたが短期間で退職する職員があり恒常的に職員の体制が不十分な状態が続いた。

- ・リスクマネジメントや感染症研修、新型コロナウイルス対策の徹底により、人員不足の中で各部署の職員が連携し、外部との接触を最小限に抑えたことで感染症の発生を防ぐことができたが、ショートステイの利用者が感染を恐れて利用を控えたため、大幅な減収となった。

特別養護老人ホームにおいても、コロナ感染による死者は出なかったが、下半期の死亡者が大幅に増加したことによる大幅な減収となった。

- ・人材不足、感染対策の中において各部署は利用者に応じた、施設内でのレクリエーションを可能な限り取組む事ができた。

- ・電子記録への移行に対して、電子記録チーム会議での積極的な取り組みにより、電子記録が一層充実した。

- ・機械浴の老朽化に伴い、特殊浴槽の改修に向けて機器の見学を実施した。

令和2年度 養護老人ホーム・特定施設入居者生活介護事業所事業報告

1. 利用者の状況

(養護) 定員 60 名

◇利用及び入退所の状況 (年間入所者数：13名。退所者数：12名)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2 1月	2月	3月
	在籍者数	40	42	43	45	46	46	47	46	46	45	42
入所者数	1	2	1	4	1	0	1	0	0	1	2	0
退所者数	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	5	2

*退所理由の内訳

介護度の重度化に伴い、特養入所	2名	
施設内での看取りにより死亡	6名	
病院での死亡	3名	
在宅復帰	1名	計12名

(特定施設)

◇要介護度別利用者数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	特定数	要介護1	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4
要介護2		8	8	8	8	7	7	4	4	4	4	3	4
要介護3		8	8	8	8	8	8	10	10	10	10	8	8
要介護4		4	4	4	4	5	5	6	6	6	4	4	3
要介護5		1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
合計		24	24	24	24	23	23	24	24	24	24	22	20

◇ADL別利用状況 (令和3年3月31日時点)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	介助 見守り	尿パッド 使用者	一般浴	介助浴 一部介助	自立	見守り 介助
20名	11名	9名	26名	14名	21名	10名	30名	26名	14名

2. 行事及び活動実績

新型コロナウイルス感染症の蔓延により予防対策として行事についてはすべて中止となりました。その中で、できることとして食事会を実施しました。

令和2年4月24日 利用者同士の親睦食事会 15名参加

令和2年5月27日 利用者同士の親睦食事会 12名参加

令和2年8月5日 ビアガーデン（宝珠寮テラス）

令和2年10月21日、27日 少人数で外食 各5名参加

令和3年3月23日 利用者全員 仕出し弁当にて食事会、

3. 総括

感染症対策によりこの一年は園外活動や行事が全くできず、食事場面でも密をさけるため食堂で一方向を向いて食していただく対応をしたり、新規入所者には個室で1週間の隔離対応を実施するなど、利用者様同士での交流も限られた状態での生活提供でした。

13名の利用者が新規で入所されましたが、入所者の重度化に伴って亡くなられたり、特養へ移行するなど1年で12名の退所者がおられました。措置依頼があればできるだけ受け入れていたため、重度の認知症の方や職員に暴力を振るうような利用者もおられ、それぞれ退所していただくこととなりました。それに加えてコロナウィルス感染症により、受け入れ停止をしていた時期もあり令和2年3月実績と比較すると39名から40名と1名増のみの結果となりました。

養護の制度を理解されない方々が多くいるため、各包括支援センターや大津市以外の市町にも声をかけたり、坂本民生委員の会議に出させていただき、制度を説明するなど行いました。令和3年度も大津市や他市町に空き状況などの情報を流し、利用者確保につなげていきたいと思っています。

令和2年度 デイサービスセンター事業報告

1. 利用者の状況

(通所介護、介護予防通所介護相当サービス) 定員 25 名

◇要介護度 (R2.3.31)

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	要介護 平均
男	0名	1名	1名	1名	4名	2名	0名	1名	10名	2.0
女	0名	0名	2名	6名	9名	7名	3名	5名	32名	2.5
計	0名	1名	3名	7名	13名	9名	3名	6名	42名	2.4

◇ADL別利用状況 (R2.3.31)

歩 行			排 泄			入 浴		食 事	
自立	歩行器 杖歩行	車椅子	自立	誘導 見守り	おむつ	一般浴	機械浴	自立	見守り 介助
12名	19名	11名	26名	13名	3名	34名	8名	35名	7名

2. 利用者月別利用者数 (R2.3.31)

	事業	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0名	3名	7名	135名	222名	107名	42名	28名	544名
5月	0名	3名	7名	85名	199名	87名	41名	25名	447名
6月	0名	3名	8名	129名	189名	93名	43名	24名	489名
7月	0名	4名	19名	141名	161名	126名	49名	20名	520名
8月	0名	3名	7名	114名	161名	112名	42名	23名	462名
9月	0名	0名	10名	118名	153名	113名	41名	16名	451名
10月	0名	2名	6名	79名	96名	79名	28名	17名	307名
11月	0名	3名	7名	117名	158名	103名	43名	18名	449名
12月	0名	4名	9名	108名	154名	91名	43名	7名	416名
1月	0名	4名	8名	107名	144名	88名	42名	15名	408名
2月	0名	4名	12名	104名	135名	86名	43名	24名	408名
3月	0名	5名	11名	107名	138名	98名	47名	29名	435名
合計	0名	38名	111名	1,344名	1,910名	1,183名	504名	246名	5,336名

令和元年度

計	0名	35名	178名	1,544名	2,518名	1,198名	566名	241名	6,280名

3. 行事及び活動実績

月	行 事	内 容
4	お花見（さくら） 山王祭見物	園庭にて桜の花見 (中止)
5	お花見（つつじ） バラ園散策	園庭にてつつじの花見 湖西浄化センターに外出、散策（中止）
6	避難訓練 運動会	法人の訓練に参加（机上訓練） 法人の運動会に参加（中止）
7	外食ツアー	回転寿司、鮎屋の里などに外食（中止）
8	おやつ作り 納涼祭	2週間に渡りおやつを作る（中止） 法人全体の夏祭り（中止）
9	敬老祝賀会	法人の祝賀会に参加
10	運動会 そばの訪問（秋祭り）	1週間に渡り運動会を開催（中止） そばの訪問（昼食時に提供）・和菓子等提供（中止）
11	避難訓練 紅葉狩り・ドライブ	法人の訓練に参加（机上訓練） 紅葉観賞のドライブに行く（中止）
12	年忘れビンゴ大会	年末の1週間ビンゴゲームで景品プレゼント
1	新年祝賀会	新年のゲームを開催
2	節分 西教寺ひな人形展見学	法人の豆まきに参加 (中止)
3	お彼岸和菓子作り	1週間に渡り和菓子を作る（中止）
毎月 随時	誕生会 作品作り ドライブ 散歩	曜日を変えて1回。お祝い膳の提供。職員からの誕生日プレゼント 季節感を感じられる作品作り

4. 総 括

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の対応に苦慮した1年となりました。緊急事態宣言による蔓延防止のため、利用者様の中でも利用を控えられたり、複数の事業所を利用されている方は、事業所を1つに集約されたりと、当事業所にとって利用日数減となる大きな痛手となりました。今までのデイサービスと違い、ソーシャルディスタンスを確保する、常時マスクを着用、3密に気をつける等のため、利用者様が楽しみにしていた行事や外出、生活機能の維持向上を目指したサービスも十分に提供をすることができませんでした。

前年度との比較としまして、新規利用者7名、契約終了者22名（うち新型コロナ関連12名）と減少になり、収入としては約700万の減となりました。これは新型コロナウイルスの影響で新規契約者が少なかったこと、5月に緊急事態宣言で3日間休館、10月に法人による新型コロナウイルス対応で9日間休館したことなどが原因となります。コロナ禍の中で、デイサービスに求められるものは何かを分析しながら、運営をしていきたいと考えています。

「フリースペースしんせい」は感染症予防対策のため休止の状態が続いています。市社協と連携しながら再開に向けて検討中です。

令和2年度 居宅介護支援事業所事業報告

1. 利用者の状況

◇月別計画人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	75	79	84	89	84	90	83	81	86	85	77	81	989名
2年度	83	83	82	82	84	82	84	84	81	82	82	85	994名

◇要介護度別延べ人数 (年)

総合事業	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
38名	29名	118名	259名	325名	179名	12名	34名	994名

◇利用実績【過去4年間との比較】

年 度	月平均件数	請 求 額
平成28年度	101.5件	15,209,728円
平成29年度	75.7件	10,948,487円
平成30年度	74件	10,105,292円
令和元年度	82.4件	11,257,026円
令和2年度	82.8件	10,990,778円

◇各月の新規ケース数 (介護、予防 初回加算)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
5	2	1	2	0	0	2	0	0	4	2	1	19

2. 総 括

- ・R2年度は新型コロナウイルス感染症対応や対策に重点を置いた年でした。施設と違い地域で暮らす利用者の環境は一人ひとり異なります。介護環境やサービス利用の種類等すべてを把握しながら、サービス事業所の感染状況や国・市の通達に従って速やかな対応が必要となります。事業所の休止に伴い、代替えサービスの調整、家族や他事業所の方に協力して頂き「つながりの大切さ」を学んだ年でもありました。当事業所でも緊急時に備えて情報共有できるように書類等整えています。
- ・収入としてはR元年より減収となりました。原因として ①介護認定の年数期間延長により認定調査件数が前年より減少。(約-10万円) ②担当人数に大きな変動はありませんが、要介護度の高い利用者が施設入所やお亡くなりになり、総合事業・要支援の新規受け入れが多くなった事が考えられます。

・感染症が流行した時点で時差勤務を取り入れています。長時間労働がなくなり、メリハリをつけた働き方で介護ソフトの移行や法改正の勉強等行うことが出来ました。ケアマネジャーは調整役の為感染症の影響で常に緊張感がありますが、情報共有する事で精神的な負担も軽減できるように努めています。法定研修以外はオンラインで受けました。操作方法など不慣れな為、ICT(情報通信技術)も含めて技術・知識の習得が課題となります。

<担当利用者がR元年度→R2年度利用した法人内サービスの延べ人数と述べ日数>

真盛園デイサービス	222名→122名	2176日→1361日
真盛園ショートステイ	92名→30名	904日→280日
訪問看護 和顔	109名→75名	895回→680回
特別養護老人ホーム 入所	1名→3名	

令和2年度 訪問看護ステーション「和顔」事業報告

1. 利用者の状況

	R2年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3年 1月	2月	3月	延べ
介護 保険 (人)	26	24	22	22	22	22	22	18	16	14	15	16	239
医療 保険 (人)	12	14	13	13	13	13	12	13	13	11	12	11	150
保険外(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ訪問件 数(件)	280	260	289	304	283	291	288	247	247	193	180	227	3089

2. 連携状況

- ・指示書発行機関（病院・医院）： 21 機関
- ・居宅介護支援事業所： 19 機関
- ・サービス担当者会議、退院時カンファレンス、大津市訪問看護ステーション連絡協議会へ出席
- ・訪問看護初任者研修体系検討会議・初任者研修への講師出席 他

3. 研修等への参加

- ・精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会へ出席し、精神科訪問看護基本療養費算定登録
- ・オンライン研修への参加：「フットケア」「訪問看護現場における新型コロナウイルス感染症」「大津心不全情報シート運用について」など他 法人内外研修へ参加

4. 事業所内会議（ケースカンファレンス・勉強会）

- ・新型コロナウイルスや感染症対策などに関する情報や知識の共有と対応協議など

5. 在宅にての看取り 3 ケース

6. 総括

- ・新型コロナウイルスの感染予防と感染拡大予防に対し、情報収集と共有・感染予防対策に多くの時間を割く一年となった。特に感染予防の水際対策として、ご利用者様と介護者様への情報提供や指導とあわせ、マスクの着用や換気などの感染予防対策に努めていただくことを継続的に協力を呼びかけねばならなかった。多くの方には協力していただけたが、ご利用者様側の偏った情報や誤った認識から互いの安全確保のための協力体制土壌づくりの難しさを感じるがあった。しかし幸いなことに新型コロナウイルスでの感染拡大はみられず臨機応変に対応できたと考え。
- ・あらたな利用者獲得に向け、精神科訪問看護基本療養費算定要件を満たすための研修へ参加でき、登録を行うことができた
- ・職員 2 名の退職による業務維持のため、情報共有やケア検討のための時間が縮小している。そのため今後は ICT を用いた「場」の活用を事業に展開してきことが課題である。

令和2年度 地域交流センター「おいも若きも」事業報告

1・活動実績

◇子ども支援

★「おいで屋」(学校長期休み) 中止

★放課後(平日) 中止

★寺子屋(学区社協と連携) 中止

◇施設見学 中止

◇利用者数・ランチ数・利用日数

月	利用者数	利用者数の内訳			ランチ数		利用日数
		子供	大人	高齢者	弁当	軽食	
4	179	74	86	19	0	0	21
5	168	74	63	31	0	0	18
6	115	2	43	70	0	0	22
7	123	5	42	76	0	0	21
8	33	10	13	10	0	0	8
9	0	0	0	0	0	0	0
10	177	8	55	114	0	0	22
11	158	3	43	112	0	0	15
12	173	24	67	82	0	0	12
1	77	0	39	38	0	0	15
2	90	2	38	50	0	0	15
3	148	8	55	85	0	0	19
合計	1441	210	544	687	0	0	193

◇事業及び行事内容

年 月 日	行事および事業内容	参加人数
令和2年 7月7日	ウクレレやってみようの会	4名
令和2年 7月22日	法話	8名
令和2年 8月4日	ウクレレやってみようの会	4名
令和2年 8月24日	地藏盆（園長のみ）	1名
令和2年 10月6日	ウクレレやってみようの会	5名
令和2年 10月21日	法話	8名
令和2年 11月10日	ウクレレやってみようの会	6名
令和2年 11月24日	法話	11名
令和2年 12月1日	ウクレレやってみようの会	4名
令和2年 12月22日	法話	10名
令和3年 1月5日	ウクレレやってみようの会	4名
令和3年 2月2日	節分	6名
令和3年 3月22日	法話	11名

総 括

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業・行事は中止となり、こども食堂や寺子屋などのこども支援事業は実施できませんでした。また趣味や勉強等の拠点「地域の憩いの場」としてのご利用も中止せざる得ない状況であったため、「老い若か」の基本方針である「居場所」をご提供できず、地域の方々には大変ご不便をおかけしました。

まだまだ終息の見えない状況ではありますが、全国的にも「居場所」の必要性は周知され増加しているため、安全を確保しながらできる範囲内で事業・行事展開をしていこうと思います。